

- 「お気軽講座」
- 16地区めぐり⑥「白石」
- 10月のイベント情報

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

やまぐち



10/1

1997年No.1205

交通事故ゼロを願って 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月12日から30日まで展開され、初日豊栄神社では山口と島根を結ぶ国道9号に面した2県の1市4町、各警察署による「平成毛利R9交通安全フェスタ」が開かれました。戦国時代の装束を身につけた佐内市長や宮本小郡町長など約300人が参加。元就の「三矢の訓」にちなんだアトラクションで市町村、県交通安全協会が協力を誓い、最後は榎の川太鼓の力強いばさばきで交通安全を呼び掛けました。

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

市職員がお話をお届けします。

お気軽講座

10月1日スタート!



お気軽講座開設を発表する佐内生涯学習推進本部長

市生涯学習推進本部（本部長・佐内正治市長）では、十月一日に「お気軽講座」を開設しました。この講座は、市が行っている業務の中で、市民の皆さんが聞きたい内容をメニューから選んでいただき、市職員が講師となり皆さんのところへ出向き、市の取り組みや職員の持つ専門知識などをお話しするものです。

お気軽講座とは？

☆申し込みができる方は

この講座に申し込みができるのは、市内に在住、在勤、在学している10人以上の方で構成された団体・グループなどです。

☆講座の内容

左ページの「お気軽講座メニュー表」の中から選んでください。

☆開催時間・場所

開催時間は、土曜日・日曜

日・平日を問わず、午前9時から午後9時までの間で、2時間以内とします（講座内容によって所要時間が異なります）。ただし、年末年始を除きます。

開催場所は市内に限ります。

☆会場の手配

この講座は、市民の皆さんが主催する催しに、メニューの担当課の職員を講師として派遣する講座です。会場の手配や準備などにつきましては申込者側でお願いします。

☆講師派遣料金

講師派遣料金は無料です。

申し込み方法は？

受講を希望される団体・グループの代表者の方は、受講希望日の1か月前までに、市生涯学習推進本部事務局（市教育委員会生涯学習課）へ、所定の申込書を提出してください。

なお、メニューの担当課の業務や講師となる職員の日程などの

申し込みの流れ

- ①希望講座を「お気軽講座メニュー表」（左のページ）から選んでください
- ↓
- ②受講希望日の1か月前までに、山口市生涯学習推進本部事務局（山口市教育委員会生涯学習課）へ、所定の申込書を提出してください（申込書は市役所受付、生涯学習課、各出張所・公民館にあります）
- ↓
- ③講座担当課と日程・内容などの調整
- ↓
- ④申込者へ「受託通知書」を送付（事務局）
- ↓
- ⑤講座の実施

関係で、開催日時など、ご希望にそえない場合がありますので、ご了承ください。

☆申込書

申込書は、市役所受付、生涯学習課、各出張所・公民館にあります。

☆申し込みできない場合

皆さんが主催する催しが次に該当する場合は講座の申し込みはできません。

- ・公の秩序を乱し、または善良な風俗を害するもの。
- ・政治、宗教または営利を目的とするもの。
- ・特定のものを利することを目的とするもの

・講座の目的に反するもの。
☆その他、注意事項

※申し込み・問い合わせ

市生涯学習推進本部事務局
（市教育委員会生涯学習課）
☎ 22-4111

①講座の時間は当初決定した時間内で終わるようお願いいたします。
②この講座は、市の取り組みや職員の持つ専門知識などをお話しするもので、苦情や要望などをお聞きしたり、交渉などを行った場ではありません。

お気軽講座 メニュー表

No.	講座名	内容	担当課名
1	工事検査について	500万円以上の各事業課の検査	工事検査課
2	山口市の姉妹友好都市	姉妹友好都市を話、写真、ビデオで紹介	総務課
3	異文化理解講座(姉妹都市公州市について)	韓国公州市への派遣職員による「韓国見たままトーク」	総務課
4	やさしい中国語	中国語の初歩	総務課
5	職員研修について	市職員の研修体系について	職員課
6	庁内のO A化について	庁内のO A化の基本的な考え方について	事務管理課
7	人(市民・職員)にやさしい庁舎管理を	庁舎・庁舎付帯施設の管理、自衛消防隊の設置、省エネ・節電対策、新庁舎建設に向けての準備、電話交換業務、車両業務など	財務管理課
8	住民税(個人市・県民税)について	住民税についての説明、納付方法など	課税課
9	固定資産税について	固定資産税についての説明、評価のしくみなど	課税課
10	納税あれこれ	収納の現状と納付方法について	収納課
11	私たちの山口市	まちづくりへの取り組み	企画調整課
12	山口市の家計簿	知っておきたい財布の中身	財政課
13	広報マンの日記帳	取材、原稿、編集…日頃の活動を紹介	広報広聴課
14	市役所発インターネット	情報化社会をめざして	地域開発課
15	同和問題の現状と課題について	同和問題とは	同和対策部
16	市民課の窓口業務について	住所異動、戸籍、印鑑登録	市民課
17	山口市の医療保険・年金制度	国民健康保険、老人保険、福祉医療、国民年金	保険年金課
18	合併浄化槽設置事業について	合併浄化槽の機能・効力等のビデオによる説明及び申請手続き	生活環境課
19	「地球にやさしいやまぐち」をめざして①	ゴミの減量化 リサイクルの流れを考えよう	清掃事務所
20	「地球にやさしいやまぐち」をめざして②	解! 容器包装リサイクル法	清掃事務所
21	「地球にやさしいやまぐち」をめざして③	山口市のゴミ事情	清掃事務所
22	「地球にやさしいやまぐち」をめざして④	ゴミと環境	清掃事務所
23	日本赤十字の活動について	災害、紛争への救護活動、献血の推進など日本赤十字社の活動紹介	社会課
24	山口市の福祉の現状 ～知っておきたい制度と仕組み～	在宅及び施設サービスの制度と手続き方法	高齢障害課
25	母子福祉・児童福祉について	母子家庭等に対する支援策や児童に対する手当と環境づくりを紹介	児童家庭課
26	保育園の現状と仕組みについて	保育園の入所要件や入所状況など	児童家庭課
27	市民の健康づくり	市民のニーズに応える健康相談	健康増進課
28	寺子屋山口観光版	市民を対象とした郷土山口の観光紹介	商工観光課
29	新むらづくり運動	むらづくり運動について	農政課
30	間伐材を利用した木工教室	間伐材を利用した木工自由工作	林務水産課
31	水の洗濯屋さん「農業集落排水のはなし」	事業のしくみをグラフやイラストを用いてわかりやすく紹介	耕地課
32	山口市の公園整備について	整備概要・方針・現状について	都市計画課
33	山口市みどりの生活通り推進事業について	生け垣の普及促進を図り、狭い道路を拡幅するための補助制度	建築指導課
34	山口市角地買取り事業について	快適な住環境を確保し、災害時の安全性を高めるための生活道路の拡幅事業	建築指導課
35	土地画整理事業について	土地画整理事業について	区画整理課
36	市道について	市道について	土木課
37	高齢者向け住宅について	高齢者等が自立できるよう配慮された住宅について	建築課
38	健康住宅について	仕上材料等を健康に配慮した住宅について	建築課
39	公共下水道のしくみ	家庭から排出された汚水を処理して放流するまでのしくみ	下水道管理課
40	これからの下水道	山口市の下水道計画について	下水道建設課
41	やまぐち市民運動広場の施設整備について	体育館建設及びグラウンド造成整備工事	スポーツ施設整備部
42	山口市の金庫番	山口市の出納事務について	出納室
43	水道のしくみ	事業の沿革、事業のしくみ、水道料金のしくみ、家庭水道のしくみ、事業の現状など	水道局
44	市議会とは…	市議会のしくみなど	市議会事務局
45	学校施設の紹介	学校施設の紹介	教育総務課
46	学校教育の方向と課題	これまでの学校とこれからの学校の方向	学校教育課
47	生涯学習ってなんだろう?	生涯学習についての説明	生涯学習課
48	地域が青少年のためにできることって?	青少年期の生涯学習、様々な問題点、青少年に関わる地域団体	生涯学習課
49	同和教育について	同和教育のあゆみ	生涯学習課
50	発掘調査からみる山口市	埋蔵文化財の発掘からみる山口市	文化課
51	ニュースポーツの紹介	身近で手軽にできる各種ニュースポーツを紹介	体育課
52	体育施設の紹介	市内体育施設の利用方法などの紹介	体育課
53	くらしと選挙	選挙人名簿投票登録者や投票率の変遷など	選挙管理委員会

- 5日 健康体力づくり さわかサイクリング(周防往還自転車道など)▽やまぐちはつらつ健康フェスタ(県総合保健会館)
- 8日 市長を囲む会(名田島公民館)▽市民大学講座「加賀まりこ(市民会館)」
- 10日 市民スポーツデー(市内体育施設開放(市内各体育施設))
- 11日 山口鷲流狂言定期公演(市民会館)
- 12日 嘉村磯多生誕一〇〇年祭(仁保・大富公民館ほか)(26日)
- 18日 全国ボランティアフェスティバルやまぐち(維新公園ほか)(19日)
- 24日 山口世界音楽祭(C・S赤れんがほか)(11月17日)
- 25日 山口健康福祉センター管内第20回快適な健康づくり地区大会(山口健康福祉センター)
- 26日 百姓村稲刈り体験(グリーンプラザやまぐち)▽日本フィルハーモニー交響楽団山口定期演奏会(市民会館)
- 28日 市長を囲む会(大内公民館)
- 29日 一日合同行政相談(白石公民館)



のじゆみ

第40回山口市美術展覧会

市美展の表彰式が、九月十三日、クリエィティブ・スペース赤れんがで行われました。今回は七部門に二百五十作品の応募があり、準大賞三点、赤れんが賞二点などの二十点が入賞、百六十二点が入選しました。

審査員

石村周寶／緒方一

美／下瀬武雄／田辺

武／富永恒光／服部

碩夫／安間寛行／大

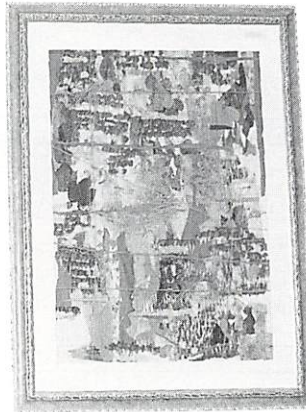
和保男

(五十音順・敬称略)

準大賞【工芸】 不思議な気持ち

栗原佳子さん(31・鰯石町)

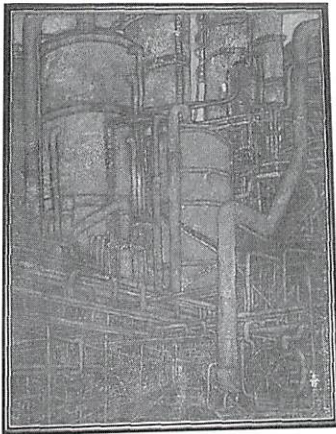
「初めての出展で準大賞をいただき、とてもびっくりしています。他の人に評価してもらうことで自分のレベルを試してみたいと思い、コンクールに応募するようになりました。私の作品を見た人がおだやかな気持ちになってくれるようにと、いつも心がけています」



準大賞【日本画】 繁栄のかげの不安

三井喜美子さん(48・道場門前一)

「日本画を始めて20年になります。今回の作品は、新幹線の窓から見たコンビナートのエネルギーを描こうと思ったのですが、描いている途中で事故のニュースがあり、作品の意図が変わりました。『玉蘭会』(白石公民館/月2回)に所属しています。一緒に日本画を描きませんか」

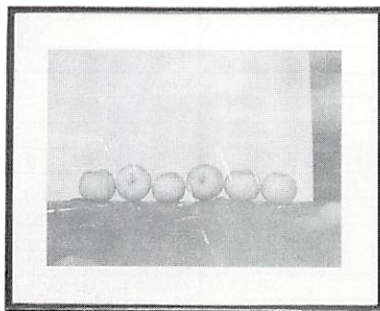


▼赤れんが賞【写真】 六つの梨のファンタジー

中村ありささん(42・下市町)



「以前からリース(壁飾り)作りをしていて、できあがった作品を写真に撮って、記録に残しておこうと思ったのが始めたきっかけです。作品は静物を対象に、現代社会のストレスとか憂うつといったものを表現できれば、と思っています」



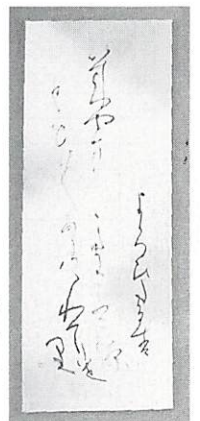
〔総評〕
審査員代表
服部碩夫さん
全体的に、技術レベルが高くなり、表現も多様化していますが、個性が見る人の直感につながるような作品が少ない傾向があります。市美展で初めて大賞受賞作がなかったのも、その流れの中での結果といえます。
作者それぞれの主張や個性を引っぱり出して、作品にあらわしてください。

▶準大賞【書】 よろひたる

岡本絢子さん(68・陶)



「久しぶりの出展で準大賞をいただき、びっくりしています。書道は、陶公民館で月2回、グループで勉強しています。筆を持つことがとっても大好きなんです。私個人だけでなく、グループ全体の励みにもなりました」

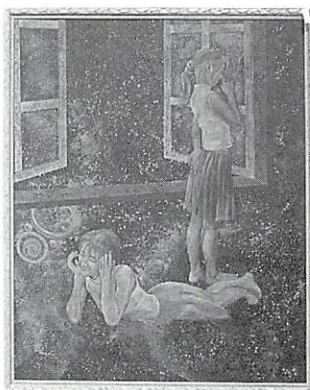


赤れんが賞【洋画】 小夜曲 (serenade)

井上広之さん(36・吉敷)



「今は県の埋蔵文化財センターへ出向中ですが、本来は中学校の美術教師です。絵は学生のおかげから描いていおり、地球本来の温かみとか生命の誕生、女性の神秘的な部分を表現したいと思っています。絵画と考古の接点を見つけれたらいいですね」



奨励賞受賞者

(敬称略)

【日本画】藤田政幸(円政寺町)、渡辺サダ子(古熊二)

【洋画】石津康太郎(矢原)、野村郁子(大内御堀)、藤井みさを(楠木町)、光永頼貞(平井)

【工芸】粟屋芳信(水の上)、岡崎正(吉敷)、倅山美知子(吉敷)、志熊玄雄(上小鯖)、中野孟子(矢原)、矢野節(中尾)

【写真】岩成峰(朝田)

【彫刻】難波章人(吉田)

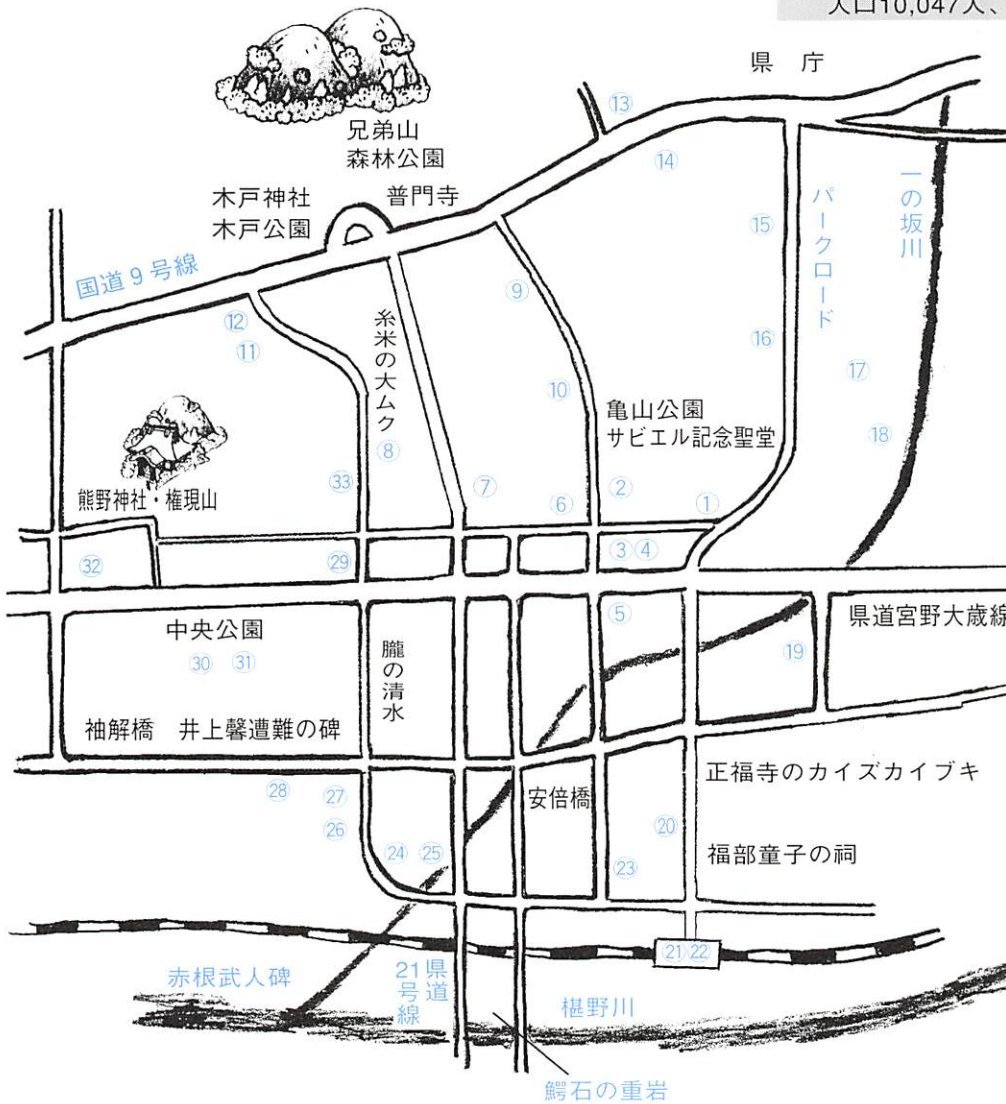
【書】田中マリコ(湯田温泉三)

16地区めぐり⑥

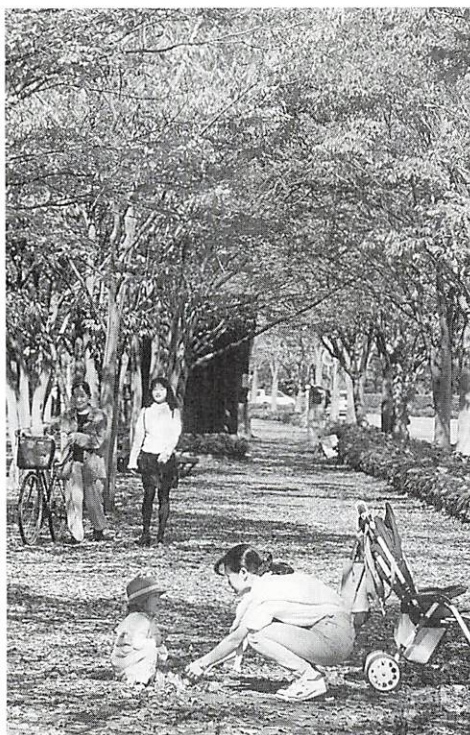
白石

JR山口駅は市の玄関口。市役所、市民会館などの公共施設や、中心商店街、民間企業のオフィスなどが立地し、山口市の行政・文化・経済の中心的役割を担っています。

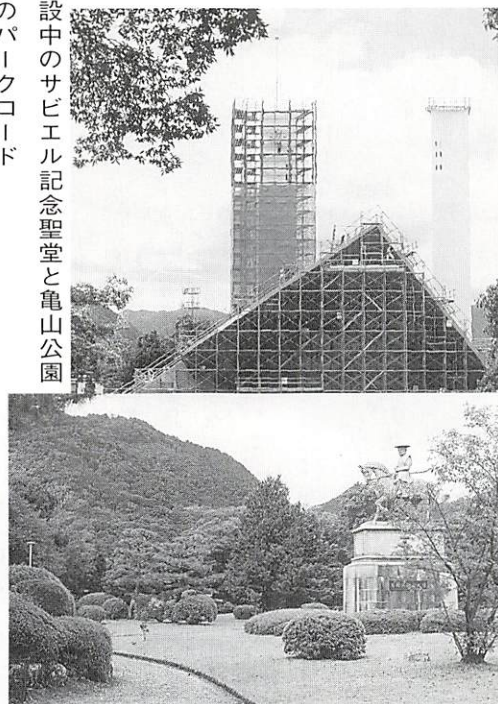
人口10,047人、4,253世帯(9月1日現在)



- ① 山口市役所 (☎22-4111)
- ② 消防本部・中央消防署 (☎22-1470)
- ③ 白石公民館 (☎22-0381)
- ④ 市民会館 (☎23-1000)
山口市文化振興財団 (☎33-0505)
- ⑤ 山口中央郵便局 (☎22-0150)
- ⑥ 白石小学校 (☎22-0063)
- ⑦ 白石中学校 (☎22-0387)
- ⑧ 山口高校 (☎22-8511)
- ⑨ 山大附属山口小学校 (☎33-5950)
- ⑩ 山大附属山口中学校 (☎22-2824)
- ⑪ 山口市保健センター (☎21-2666)
- ⑫ 休日夜間急病診療所 (☎25-2266)
- ⑬ 市歴史民俗資料館 (☎24-7001)
- ⑭ 県埋蔵文化センター (☎23-1060)
- ⑮ 山口県立山口博物館 (☎22-0294)
- ⑯ 山口県立美術館 (☎25-7788)
- ⑰ 亀山公園ふれあい広場 (☎23-6759)
- ⑱ C・S赤れんが (☎28-6666)
- ⑲ 山口商工会議所 (☎25-2300)
- ⑳ 山口地方裁判所 (☎22-1330)
- ㉑ J R 山口駅 (☎24-3581)
- ㉒ 山口観光コンベンション協会 (☎33-0088)
- ㉓ 中村女子高等学校 (☎22-0418)
- ㉔ 山口保育園 (☎22-0354)
- ㉕ 母子寮かるがも苑 (☎22-0855)
- ㉖ ふしの会館 (☎24-7280)
三和児童館 (☎22-7055)
老人憩いの家・寿荘 (☎22-7055)
- ㉗ 山口隣保館 (☎22-7055)
- ㉘ 山口第二保育園 (☎25-2181)
- ㉙ 済生会山口総合病院 (☎22-2430)
済生会山口地域ケアセンター (☎24-6614)
- ㉚ 中央公園野球場 (☎24-3202)
- ㉛ 山口県体育館 (☎22-2129)
- ㉜ ニューメディアプラザ山口 (☎21-1125)
- ㉝ 山口警察署 (☎24-0110)



秋のパークロード
建設中のサビエル記念聖堂と亀山公園



山口市 中心商店街の 歴史



大内時代

大内氏は、文明十七年（一四五八）に『家臣を山口に居住せしめ、年中の百か日に限って在所に滞留ことを許す』という旨を定めています。武士団を城下に居住させるという大内氏の方針で、大内館を中心に城下町山口が形成されたのは全国でも早いほうでした。

家臣が町に集中することによって、大きな消費力も出てくるようになりまし。商工業者も城下町に集まり、今日の中心商店街が並んでいるのとはほぼ同じ区域に商工業者の町家が建ち並びました。現在の太刀売町から下堅小路、円政寺町から大市・中市・米屋町・道場門前及ぶ街筋を中心とする区域であったといわれています。室町時代は市の商業に並んで店舗商業も本格化しました。『山口古図』にすると「道場門前」は「十日市」とあり、「米屋町」は「晦日市」とあります。

『山口市町名覚え書』（高橋文雄著・東洋図書出版発行）には「米屋町」の米屋は当時の武士が給与として受け取った米を金に替える大切なもので、萩や岩国など武士の多かった町には今も残っている町名と書かれています。また、『山口市史』では「相物小路」の名の由来を紹介しています。弘治年間に「魚物小路」と称せられ、鮮魚や塩干魚の販売商が居住していたものが、後に魚類以外の日用品まで扱うようになり「相物小路」となったということです。

大内氏の滅亡、毛利氏の萩築城により山口の町はしだいにさびれて、大商人の萩への移住も行われまし。それでも、萩藩は城下町の萩、町場としての山口、三田尻（防府）の三市街地の住民だけを町人と称し、商工業者の居住も許しまし。山口は局地的商業地として江戸時代を過ごしまし。

毛利氏時代

大内氏の滅亡、毛利氏の萩築城により山口の町はしだいにさびれて、大商人の萩への移住も行われまし。それでも、萩藩は城下町の萩、町場としての山口、三田尻（防府）の三市街地の住民だけを町人と称し、商工業者の居住も許しまし。山口は局地的商業地として江戸時代を過ごしまし。

当時の豪商に安倍家がありました。道場門前と西門前の間、一の坂川にかかる安倍橋は、橋の東にある安倍家の名をとってつけられた橋です。安倍家は建仁元年（一一〇一）に平清水八幡宮の惣貫首職（統領）に補任された家で、町の大年寄を申しつけられ、家は本陣として藩主一族の宿所に利用されました。

元禄から文化・文政にかけては町人文化の華やかな時代でした。大内氏時代からの歴史を持つ祇園祭は、各町内の飾山や大市、中市、米屋町、道場門前の四町内の鉾山など雄大な規模で近隣はもとより石州（島根県）にまでも評判の山口名物でした。藩の財政難や幕府の儉約令の中でも守り続けられたのは、町方衆の心意気と、消費都市山口にとつての経済効果を考へてのことであつたと思われまし。

明治以降

明治時代になり山口は県庁所在地として県政の発展を担うことになりました。官公庁の設置をはじめ、教育、文化施設も開設され、また、国家防衛のため連隊も置かれました。新しい消費人口が形成されたことよつて、中心商店街も小売商業機能の拡充をはじめとする新しい時代への展開をはじめまし。

まし。

明治四十年に設立された実業談話会は山口の繁栄に寄与し、のちの商工会議所に発展しまし。同四十二年に始まつた「山口デー」は大売出しが人気を呼び近郷の人たちにも一種のレクリエーションとして定着しまし。

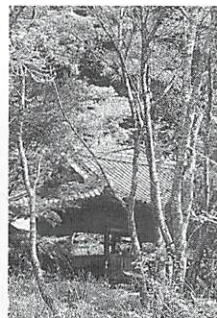
山口市商店街連合会の北條栄一会長は「県内でも商店街が姿を消しつつあります。」



消しつつあります。の人のとつて日帰りの商圏の今、逆に百万都市から山口にお客さんを迎えたい。総合力では勝てなくても、たとえばファッションのメッカを目指すとか、センスを売り物に文化の薫り高い商店街にしなければならないでしよ」と話されまし。

「来春には新しいサビエル記念聖堂が完成しまし。教会までスペイン階段が続き、下には噴水がある。商店街と結び付いた、そんなまちづくりができないものか。結局は大内氏、毛利氏、そして湯田温泉も含めた歴史と文化によるまちづくりと思います。山口市は山口県のヘソ、市のヘソは白石地区。商店街と山口の活性化は一体のものと思います。」

木戸神社・公園 木戸孝允（桂小五郎）を祀つた神社。孝允の居宅があつたところす。公園は桜、紅葉の名所。



普門寺 大

内正恒の創建。大村益次郎はここを宿舎に、観音堂に藩士を集めて兵学を教授しまし。

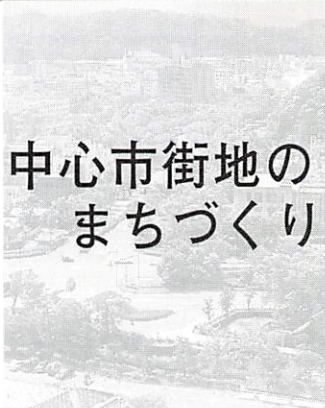


井上馨遭難の碑 長州藩正義党の中心人物であつた井上馨が反対派の武士に斬りつけられた地す。井上は名医所郁太郎の手当で一命をとりとめまし。



赤根武人の碑 奇兵隊総督として下関で外艦と戦う。のち藩論統一で過激派と合わず、捕らえられ軌首されまし。

中心市街地のまちづくり



「白石地区は山口市の中心部。中心商店街をはじめ人の集まる所です。白石の発展なくして山口の発展はないと思います」と白石地区町内会連合会長の木田一市さん。



行政や商業が集積する市の中心部ゆえに、地区としての意識が持ちにくいのではとの間に「たしかに考え方も多様でまとまりにくいという面はあるかもしれない。しかし、各人がバラエティにとみ、視野の広い人が多く、市の中心部にふさわしいまちづくりができると思います」と答えられます。

白石老人クラブ連合会長の吉富英次さんは地区の高齢者交通指導員でもあります。月曜から金曜日の毎朝七時から一時間、中園町の自宅近くの交差点で交通立哨をされています。

「去年の十二月からです。近所の人とすっきりおなじみになっ

て」と笑顔がこぼれます。学校に通う子どもや通勤途中の人達とあいさつを交わし、また、信号待ちの人が話しかけてもこられます。



「立哨をしてみても、つくづくふれあいの大切さを感じます。地域の活動というのは人の交流が大切です。交流はこんなふうに隣近所のおつきあいからはじまるんじゃないかと思います。白石地区の高齢者人口は六十五歳以上で十六地区中三位、八十五歳以上では一位です。老人クラブでも、家にこもらず、出てきてくださいと呼びかけているんです」。



市の連合婦人会長でもある白石地区婦人会長の山口富美子さん。「市の行事も白石地区内で開催されることが多く、たしかに市の中心部としての役割も担っているなと感じます」。

「だからこそ地区のふれあいの場も大切にしないとイケません。中央公民館が大殿・白石・湯田の三館に分離したときも、運動会とともに地区全体の行事として公民館まつりは絶対にしなくてはイケないとみんなががんばったんです」。

「子ども会の行事に婦人会がお弁当を作ってあげる。敬老会では白石小学校の合唱部に参加してもらったり、お年寄りへのプレゼントに子ども会がメッセージを書いて一緒に渡したりします」。地区のグループが連携することによって、一つの活動が地域ぐるみの活動に育つことを体験とおして話されます。

「協力しあうことが地域を意識することにもつながるんです」。



「ホワイトストーンズ」は公民館で目下募集中の若者のグループです。会員でもあり白石地区体育協会で最年少の理事でもある山本浩さん(28)は「いきなり体協の役員になってとまどいもありますが、自由な発想とか、わからないことが何でも聞けるのは若者の特権と思ってがんばっています」と元気で話します。

「若い人は、とかく地区の活動には関心が少ないのですが、若いときから軽い役を引き受けるとか、行事にちよつと顔を見せておくとなりができますね。『ホワイトストーンズ』もそんなきっかけになればと思っています」。その「ホワイトストーンズ」は目下、白石フェスティバル参加の準備中。「一緒にやってみませんか」と呼び掛けておられます。



公民館だより「しらいし」は、毎号「白石まちづくり」と題した公民館長の記事が掲載されます。ボランティア、差別問題、教育、高齢者福祉など様々なテーマがとりあげられます。「公民館活動をおして、まちづくりへいろいろなおアプローチの仕方があると思います。要は自分たちのまちを自分たちの手で住みよいまちにしたいということですね。福祉は福祉の専門ではなく、いろいろなお問題に公民館も積極的にタッチしていくべきだと思います」と河村順弘館長。

白石



腕の清水 大内氏が京都寂光院の清水にちなんで名付けたといわれています。



清水の地名のもと。山口三名水のひとつ。

正福寺のカイズカイブキ 正福寺が慶長十二年(一六〇七)、現在地に移されたときに植えられたといわれています。樹高約十八メートル。県指定天然記念物。



袖解橋 大内氏の時代、全国から山口に来る武士たちがここで狩衣直垂の袖をくくっていた旅装を解き身づくろいして街に入りました。

西洋音楽発祥の地 山口世界音楽祭「フランス」

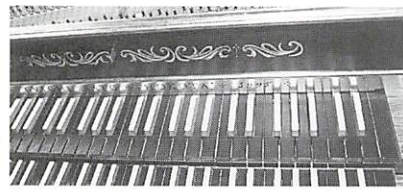
（問 助山口市文化振興財団 ☎ 33-0505）

10/24（金）

チェンバロコンサート

18:30開演 C. S赤れんが
入場無料

チェンバロ奏者養成のため、専門講習などの活動をしている市民団体「山口チェンバロの会」による演奏会。演奏には山口市のオリジナルチェンバロを使用します。



10/25（土）

リコーダーをもって集まれ！ 音をつくろう！アンサンブルをしよう！

14:00開演 C. S赤れんが
参加費500円
* 事前申し込みが必要
申込み先 山口市文化振興財団 ☎33-0505

楽器博士 北山隆といっしょに楽器をつくろう。そして、演奏しよう。楽器の材料はトイレットペーパーやストロー。どんな音がでるでしょうか



北山隆リコーダー&フラウト・トラヴェルソ・リサイタル フランス・バロックのフルート音楽

18:30開演 C. S赤れんが
入場料 一般 3,500円 小中高生 2,000円（当日500円高）
* エニー会員 一般 3,000円、小中高生 1,500円

10/26（日）

日本フィルハーモニー交響楽団山口定期演奏会（特別協賛演奏会） 指揮 岩城宏之

14:00開演 山口市民会館大ホール
入場料 S席（指定席）6,300円
A席（指定席）5,300円

10/31（金）

ザ・ヒリアード・アンサンブル演奏会 オケゲム没後500年記念～オケゲムのために～

18:30開演 山口県教育会館ホール
入場料 一般 3,500円（当日500円高）
* エニー会員は3,000円

オケゲム（1410頃～1497）はフランドル（現在の北フランスからオランダにかけての地域）の作曲家で、「ポリフォニー様式」（2つ以上の対等の独立した声部で構成される音楽）の発展に貢献しました。オケゲム没後500年にあたる今年、「オケゲムのために」と題し、ザ・ヒリアード・アンサンブルがすばらしい技巧でポリフォニーを歌いきわめます



10月の主な行事・イベント情報

多くの催しものが、
私たちの心を豊かにしてくる
10月

10/5（日）

やまぐちはつらつ
健康フェスタ

十時～十五時三十分
山口県総合保健会館



沢田亜矢子講演会「愛に生きる」、
健康づくり活動発表会、健康相談、
バザーなどを開催します

（問 健康増進課 ☎ 21-2666）

10/4（土）5（日）

アートふる山口

四日・十一時～十七時
五日・十時～十六時

一の坂川、豎小路筋一帯

今年二回目となる「アートふる山口」。一の坂川、豎小路筋一帯が大きな美術館や展示会場に早変わりします。身近なまちの再発見もできるはず

（問 実行委員会事務局 ☎ 22-7646）

中原中也生誕90年・没後60年記念事業

(問 中原中也記念館 ☎ 32-6430)

10/22 (水)

碑前祭

10:00~ 高田公園

高田公園にある中也詩碑前で式典を行います

ジョイントコンサート「一つのメルヘン」

18:30開演 山口県教育会館ホール

入場料 3,000円

歌人・福島泰樹、女優・吉行和子、シャンソン歌手・長谷川きよしの3人が様々な形で中也の世界に皆さんを招き入れます



10/22 (水) ~ 11/24 (月・祝)

企画展

「中原中也とランボー」

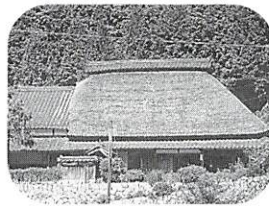
中原中也記念館

中也が多く翻訳したフランス19世紀の詩人アルチュール・ランボー(1854~1891)と中也の業績を探る企画展です



嘉村礒多生誕百年祭 (問 仁保公民館 ☎ 29-0105)

10/12 (日)



短文芸大会 (募集80名)

9:00~15:00 仁保・大富公民館

会費 1,000円(昼食付)

礒多の生家から、「神前結婚」の舞台となった妙見社周辺で短歌、俳句の創作ハイキングを行います

10/18 (土)

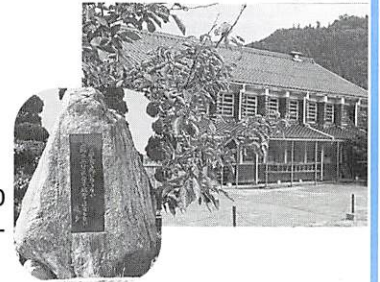
嘉村礒多生誕祭

11:30~15:00

仁保・大富公民館

無料

*参加を希望される方は10日までに仁保公民館(29-0105)にご連絡ください



記念講演会「嘉村文学が語りかけるもの」

15:30~17:00 C. S赤れんが

無料

嘉村文学を研究している鹿児島大学 廣瀬教授による講演会

10/18 (土) ~ 26 (日)

嘉村礒多展

9:00~17:00 C. S赤れんが

18日、19日、25日、26日には「仁保いろどり市」を開催します

10/25 (土)

市内文学散歩 (募集50名)

9:30~15:00 湯田・高田公園出発

会費 1,500円(昼食付)

市内の文学ゆかりの地を詩人の和田健さんの案内で巡ります

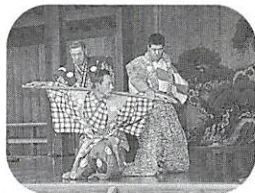
10/11 (土)

山口県指定無形文化財

山口鷺流狂言定期公演 (問 教育委員会文化課 ☎ 20-4111)

15:00開演 山口市民会館小ホール

入場無料



鷺流狂言の技術保持者である小林栄治さんを中心として活動している山口鷺流狂言保存会。この度の定期公演では、「墨塗り」「蚊角力(かずもう)」「佐渡狐」の曲目を演じます

(問 実行委員会事務局 ☎ 24-6070)

なりませ。

*各行事によって開催時間は異なります。

を協賛事業として開催します

会福祉協議会も「山口市福祉の市」

コーナーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

コーナリーなど内容盛り沢山。市社

10/12 (日)

第十九回山口市都市緑化祭

九時三十分~十六時

中央公園(県体育館前広場)



私たちの生活に潤いを与える緑。みんなで都市緑化を進めていきましょ

餅まき(十

二時~)、苗木の格安販売(九時三十分~、十三時~)、剪定実技講習会(十時三十分~、十四時~)、植木市など

(問 都市計画課 ☎ 22-4111)

10/18 (土) 19 (日)

全国ボランティア

フェスティバルやまぐち

18日 九時四十五分~二十一時

19日 十時~十六時

主会場 維新百年記念公園

テーマは「つたえたい ボランティアのハート みんなちがってみんないい」。ボランティアの活動内容の紹介や各種団体の出展による展示、即売、バザー、福祉体験コーナーなど内容盛り沢山。市社

会福祉協議会も「山口市福祉の市」

を協賛事業として開催します

を協賛事業として開催します

を協賛事業として開催します

を協賛事業として開催します

を協賛事業として開催します

を協賛事業として開催します

10/18 (土) 19 (日)

第三回サンフレッシュまつり

18日 十四時~十七時

19日 十時~十六時

サンフレッシュ山口

今年の目玉はサンフレッシュ版「炎のチャレンジャー」。フリースローやカローリングといったニュースポーツにみんなでチャレンジ。あなたは、無事クリアすることができるでしょうか

* 湯田公民館まつりと同時開催します



(問 サンフレッシュ山口 ☎ 33-0001)

10/10 (金・祝)

市民スポーツデー

体育の日に市内スポーツ施設を開放します

*開放施設、利用内容は13ページ下段の一覧表をご覧ください。

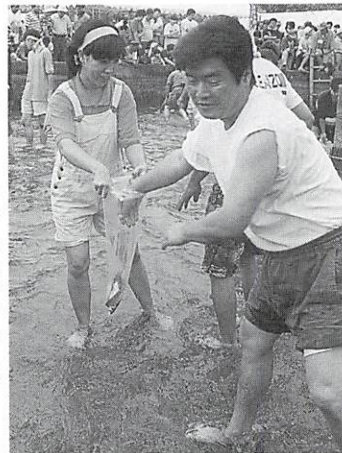


「新しい息吹きを水に下水道」
～第4回山口市下水道まつり～

多くの方に下水道事業を知っていただくため、9月13日に山口市浄水センターで第4回下水道まつりが開催されました。施設をめぐるクイズラリーには多くの家族が参加。チェックポイントにあるクイズに「むずかしいなあ」と頭をひねる光景が多くみられました。そのほか、餅まきやミニ四駆大会、ビンゴゲームのほか、職員の手でおいしく料理された焼そばもふるまわれ、2700人もの方が土曜日のひとときを楽しみました。

アユのつかみ取りにハッスル

9月14日、「第7回ふしの川漁協まつり」が平川の河川公園で開かれました。清らかな水と緑豊かな潤いのある河川づくりにと榎野川漁協が毎年開いているもの。目玉のアユのつかみどりには、6人1組の団体戦に約110チーム、個人戦には幼児から大人まで約1000人が参加。参加者は、壁際まで追い込んで捕まえようとするがスルリと逃げるアユに悪戦苦闘。膝まで水につかり、全身をぬらしてやっと捕まえると見物人から歓声が上がりました。



ふしの川愛護俳句・標語の優秀作品

今回の「ふしの川漁協まつり」で募集した、ふしの川愛護俳句・標語の優秀作品が以下の通り決定しました。（山口市関係のみ）

特選

「たくさんの 命が生きる ふしの川」（福島敦子さん・大内南小6年）

入選

「ごみ捨てず 魚住みよい ふしの川」（中村大輔くん・大殿小4年）

「ふしの川 生物いっぱい きれいな川」（森永太一くん・二島小5年）

「汚すまい 明日は飲む水 川の水」（山崎いづみさん・嘉川小6年）

サビエル記念聖堂来春完成めざし上棟式

サビエル記念聖堂の上棟式が9月7日、あいにくの雨の中、信者や市民など約200人が集まり行われました。平成3年9月に消失した同聖堂の再建工事は昨年3月に始まって現在約6割まで進んでいます。2本の塔と三角屋根の骨格がほぼ出来上がっており、高さ43mの時計塔・鐘の塔も姿を見せました。今月初めにはシンボルとなる鐘がイタリアから届く予定で、来年4月の完成を目指して工事は着々と進んでいます。



平成9年度 交通安全ポスター入賞者

このたび小学5年生を対象に交通安全をテーマにしたポスターを募集したところ635点の出品がありました。審査の結果、次の14人のみなさんが入賞されました。

金賞

藤永寛子（湯田小学校）

銀賞

田中俊輔（陶小学校）

銅賞

小嶋慶子（宮野小学校）

泉本純樹（大内小学校）

佳作

鈴木詩織（大内小学校）

勝木寛真（大内南小学校）

岡村優子（宮野小学校）

山下真弘（湯田小学校）

上利直輝（大殿小学校）

山根美里（大殿小学校）

富田洋平（白石小学校）

有富かおり（良城小学校）

松原由貴（平川小学校）

下川翔平（二島小学校）

おもなできごと（9/6～9/22）

- 7日 ★サビエル記念聖堂上棟式
- ★ネオ・リアル・カブキ「酔ざめお園」
- 8日 ★山口市議会第5回定例会開催
- 9日 ★山口市美術展覧会審査発表
- 13日 ★山口市下水道まつり
- 14日 ★第7回ふしの川漁協まつり
- 21日 ★秋の全国交通安全運動（～30日）
- 22日 ★中原中也生誕90年記念大会



モニター短信

「大歳子ども太鼓」は、太鼓のリズムを通してふるさとを愛する気持ちを持った心豊かな子どもたちを育むとともに、日本古来の芸能を末長く後世に伝えることを目的として、昭和62年7月に、重富美沙緒さん、吉本恵美さんの両指導者のもと設立されました。その子ども太鼓も今年で設立11年目を迎え、夏祭り、敬老会、秋祭りと地区の行事にはなくてはならないものとして、すっかり地域に溶け込んでいます。他には、病院、刑務所の慰問や各フェスティバル等への参加で喜ばれています。

現在、会員は小学2年生から6年生までの男女12名です。もっとたくさんのお友達の参加を待っています。小学校を卒業後の榎野川太鼓子供連に移って一緒に活動している先輩もいます。伝統を守りながらも新しいことにもトライしてがんばりますので、応援してください。

大歳地区
広報広聴モニター

竹岡 洋子さん





9月12日の夜から13日の朝にかけて、宮野から仁保、大内、平川を抜け宮野に戻る全長35.3kmを踏破する「やまぐちスーパーナイトウォークⅡ」が行われました。5歳から81歳までの105人がチャレンジ。みんなで助け合い、励ましあいながらそれぞれの目標となるコースを完歩しました。

また、今年の「ナイトウォーク」は多くのボランティアの方たちの手によって運営されました。そこで、このコーナーでは参加者とボランティアスタッフ、それぞれの「がんばりました！」の声をお伝えします。

がんばりました！
やまぐちスーパーナイトウォークⅡ

来年はもう1つスタンプをもらうぞ！

今回参加者中最年少は5歳の品川真一くん。宮野小学校から仁保公民館までのショートコース6.1kmをご両親の品川秀夫さん・真弓さんと一緒にクリアしました。真一くんは「お父さんと自転車でよく遠くに出かけているので、どれくらい歩けるかな？」と思って参加しました。ちょっとえらかったけど、まわりの人がいろいろ話しかけてくれたのでとっても楽しかった。来年は6歳になるし、もう少し長いコースを歩けるようにがんばるぞ！」と今からやる気まんまんです。



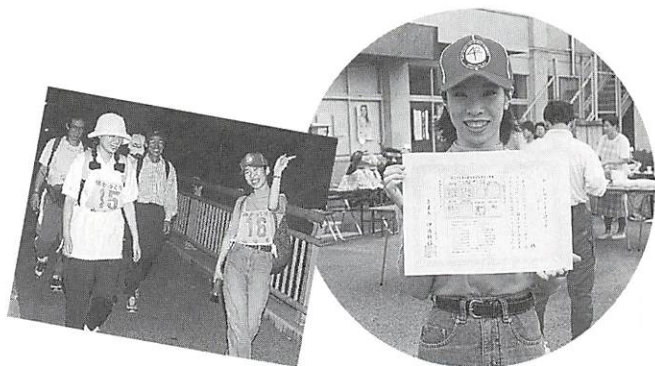
いろんな人と出会えて良かった

ゴール地点の宮野公民館で、疲れ切った皆さんに朝食のおにぎりや豚汁を準備されていたボランティアスタッフの一人、柳井宏昭さん。「自分にどんなことができるか、面白そうだからやってみよう」とボランティアに参加されたとのこと。「ボランティアを通して、普段できない経験ができるし、いろんな人と出会って、いろんな話ができただけはすばらしいことだと思う。今回参加して本当に良かった」と大変満足そうでした。



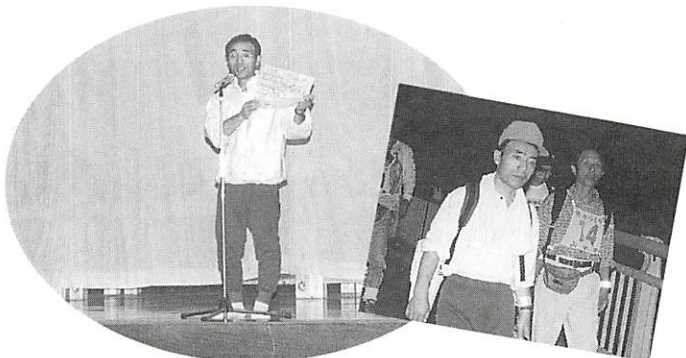
幸せを実感しました

「面白そうだし、人生勉強のためにも歩いてみようと思った」と話されるのは松本薫さん。超ロングコース35.3kmを見事に完歩です。「車でならすぐに行ける所でも歩いてみるとものすごく時間がかかったので、『日頃とても便利な生活をしているんだなあ』と実感しました。とってもつらかったけど、まわりの人たちと話したり、励ましあいながらだったので楽しく歩くことができてよかったです」と元気よく話してくださいました。



お互いが助け合う、みんなのふれあいを…

今回、この「やまぐちスーパーナイトウォークⅡ」の実行委員長として活躍された伊藤雅祐さん。ご自分も同行スタッフとして全行程を歩かれました。「昨年のナイトウォークでは、みなさんに助けってもらって完歩することができて、とてもうれしかったんです。そこで今年は自分がみなさんのためにがんばる番だと思ってスタッフとして参加しました。皆さんにはお互いが助け合い、仲間としての心のふれあいを感じてもらえればと思います」。



指定ごみ袋販売店

追加分

大殿地区

- うえむら酒店
- 加藤米穀
- 山下栄治酒店
- 山下米穀店

白石地区

- 伊名田商店
- 花紋藍
- 三宝商会(株)山口支店

- (株)丸信中央店
- (株)丸信中市店
- (有)徳坂屋商店

- 文具のはらぐち
- (株)モリイケ

- 吉松米穀店

- 永藤商店

湯田地区

- (株)丸信湯田店

宮野地区

- 梅田商店
- 水津米穀店
- とれとれ市場
- ポプラ宮野店

吉敷地区

- 佐藤商店
- 吉村商店

大歳地区

- 岡屋米穀店
- (株)丸喜山口湯田店

平川地区

- マイ・ショップ・ヤマモト

二島地区

- 下川商店
- 春樋商店
- ショッピングセンター

よしまつ

嘉川地区

- (株)丸喜山口嘉川店

来年1月から

ごみの出し方が変わります

指定ごみ袋以外は収集しません

快適さや便利さを追及することの代償に、私たちは自然環境や資源など多くのものを失ってきました。

ごみ問題もそのひとつです。これまでは、ごみは自分のまわりから消えてしまえばよい、それが快適さの追求でした。

しかし、自分の目の前から消えたごみが今、実は行き場を失っています。だから今こそリサイクルなのです。言葉は簡単ですがたいへん面倒でやっかいです。

生ごみを毎日畑に入れる。新聞や雑誌を集団回収に出す。缶やビンを洗いフタなどを取って市の収集に出す。大変な手間ひまがかかります。しかし、それは百年後

の私たちの子孫にも同じような快適な生活を約束してあげたいからです。

一月から始まる指定ごみ袋制も、快適な環境を未来の世代に残すためのものです。よろしくご協力をお願いします。

指定ごみ袋販売店を追加

九月一日号の市報でお知らせした販売店に追加がありましたのでお知らせします。(左上)

指定ごみ袋制導入後のごみの出し方

ごみは必ず収集日の朝8:30までに出しましょう

◎家庭から出されるごみのうち

区分	出してよいもの	出し方
もえるごみ (可燃物収集日・週二回)	可燃指定袋で ・生ごみ ・紙くず ・新聞・チラシ・雑誌 ・段ボール ・包装紙 ・木くず ・草花類 ・布・革製品 ・プラスチック系ごみ (食品の入っている)	・生ごみは必ず水を切って ・新聞や雑誌など多量に出るものは何回かに分けて、袋に入れる ・厚い雑誌は薄くして ・段ボールは袋に入るよう小さく切って ・剪定木などは50cm以下にして ・スーパーの袋に入れて指定袋に入れるのはO、K。 ・紙おむつは汚物を洗い落として ※新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・古着はできるだけ集団回収へ出してくださいリサイクルプラザに持ち込みもO、K。 ※家庭用焼却炉では、ビニール系のごみは燃やさないでください
もえないごみ (不燃物収集日・月一回)	袋は従来どおり ・食品用以外の缶とびん ・家庭用金物類 ・陶磁器・漆器類 ・小型家電製品 ・スプレー缶 ・プラスチック系ごみ (食品が入っている以外) ・灰 ・ガラスくず、包丁、カミソリなど危険なもの	・スプレー缶は必ず穴をあけて ・灰は必ず水うちをして ・危険な物は表示をし、飛び出さないように包み込んで ※袋は従来どおり収集しますがスプレー缶や危険物を判別するためできるだけ透明な袋で出してください。
資源ごみ (月一回)	・食品が入っている缶とびん	・びんはキャップを取って ・びんは色別にかけて ・缶やびんは簡単に水洗いをして



新聞・雑誌などは何回かに分けて出してください(袋の上部を2・3回折り込み固く結んでください)



段ボールは小さく切って 木は50cm以下に切って

募集コーナー

市公営施設管理公社 臨時職員を募集

臨時職員を希望する方に前もって登録していただき、欠員がある場合、必要に応じて雇用します。

- ◆対象 年齢55歳までの女子
- ◆職種 公共施設の管理業務(一般事務・雑務・軽作業)
- ◆勤務時間 主として午前8時30分～午後5時15分(4週8休)
※施設によって若干異なります。
- ◆賃金日額 6,560円(平成9年現在)
- ◆社会保険等 加入
- 登録受付 10月1日から随時
- 有効期間 平成11年3月末日
- 申込方法 市販の履歴書に写真を張り、郵送または持参
- 問い合わせ (財)山口市公営施設管理公社(上堅小路89-1 ☎28-7899)へ

自衛官中途採用

募集種目	応募資格	受付期間
医科歯科幹部	医科・歯科医師の免許取得者	10/13～11/7
婦人自衛官(看護)	36歳未満の免許取得者または33歳未満の取得見込者	10/20～11/10
陸・海・空2士	18歳以上27歳未満の男子	通年

○問い合わせ 自衛隊山口中央案内所(中央四丁目4-12 ☎25-8231)へ

第1回山口県民文化祭

(財)山口市文化振興財団設立1周年記念

文藝春秋講演会

- 日時 11月10日(月)午後6時30分開演
- 場所 山口市民会館大ホール
- 出演 曾野綾子「世界の中の日本」/井上ひさし「ことばの力」
- 入場料 無料(要入場整理券)
- 入場整理券の入手方法
『往復はがき』(1枚につき1人)に住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、下記のところへ
〒753 山口市滝町1-1
県庁文化振興課「文藝春秋講演会」係
(☎33-2610)
- 申込締切 10月25日(土・当日消印有効)
※応募者多数の場合は抽選となります。



山口・防府圏域交流事業 「ワハハ交流会」

- 日時 11月8日～9日(1泊2日)
- 場所 ビジネスホテル小郡ほか
- 内容 パーティー、ゲーム、ウォークラリーなど
- 参加料 2,000円
- 募集人員 山口市8人(総勢50人程度)
- 申込期限 10月17日(金・必着)
- 申し込み はがきまたは電話で、市企画調整課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ
- ※応募者多数の場合は抽選となります。

染色教室(初心者)

- 日時 10月22日～来年3月4日までの毎月第1・4水曜日、午後1時30分～3時30分
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 草木染の基礎技法を学びながら綿麻ストール、シルクブラウスなどをつくる
- 講師 藤木律子先生
- 募集人員 20人(先着順/市内在住に限る)
- 教材費 8,000円(全作品分)
- 申し込み 10月3日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

10月10日体育の日

市民スポーツデー開放施設一覧

開放施設名	開放時間	利用内容
維新公園第一球技場・補助競技場	午前9時～午後5時	スポーツ少年団サッカー交歓大会(4年生)
維新公園テニスコート	午前9時～午後5時	テニス相談(自由参加)8面 ソフトテニス初心者教室(自由参加)8面
スポーツ文化センター・アリーナ・レクチャールーム	午前9時～午後5時	第12回地区対抗男子バレーボール大会
スポーツ文化センター武道館	午後2時～午後5時	第3回スポーツ少年団剣道錬成会(問い合わせ:市剣道連盟・藤田道夫 ☎23-6678)
山口県弓道場	午前9時～午後5時	1日弓道教室(弓道経験のある方ならどなたでも参加可)◇受講料1000円(昼食代・テキスト代)◇申込方法 はがきに住所・氏名・電話番号を記入し、10月7日までに山口地区弓道連盟事務局・井上茂雄(下市町5-11 ☎23-2356)へ
山口県体育館	午前9時30分～午後4時30分	市民バスケットボール教室(審判教室、テーブルオフィシャル教室など) ◇問い合わせ:中川浩行(☎22-0415)へ
サンフレッシュ山口体育室(湯田)	午前9時～正午 午後1時～午後4時	市民インディアカフェ(自由参加) ソフトバレーボール教室(自由参加)
市民球場 山口市スポーツの森第二球場	午前9時～午後4時	軟式野球未登録チーム・グループの利用・メンバー表を、10月8日までに市教育委員会体育課へ提出 ※代表者会議 10月9日午後4時～市役所)

開放施設名	開放時間	利用内容
山口市スポーツの森多目的広場(宮野)	午前9時～午後4時	自由利用(ソフトボール競技に限る) (当日申込順/使用時間は原則として1時間)
南部運動広場球技場(嘉川)	午前9時～午後5時	第27回体力づくり330歳ソフトボール大会
南部運動広場庭球場	午前9時～午後4時	自由利用(当日申込順/使用時間は原則として1時間)
亀山公園庭球場	午前9時～午後6時	自由利用(当日申込順/使用時間は原則として1時間)
樫野川運動公園(平川)	午前9時～午後4時	自由利用(使用時間は原則として1時間)
市民柔剣道場(古熊)	午前9時～午後4時	自由利用 (柔道および剣道競技等に限る)
山口南総合センター運動広場(名田島)	午前9時～午後5時	第27回体力づくり330歳ソフトボール大会
山口南総合センターテニスコート	午前9時～午後4時	卓球初心者教室(自由参加)
山口南総合センター体育館	午前9時～午後4時	自由利用(当日申込順/使用時間は原則として1時間)
良城小学校体育館(吉敷)	午前9時～午後4時	バドミントン教室(自由参加)

青年海外協力隊員 平成9年秋の募集説明会

- 日時 10月17日(金)午後6時30分～8時30分
- 場所 山口グランドホテル3階
- 募集対象 満20歳～満39歳までの日本国籍を有する人
- 1次選考 12月21日(日)
- 問い合わせ 国際協力事業団中国国際センター(☎0824-21-6300)へ

来年度入学するお子さんの健康診断について

- 対象
 - 1.平成3年4月2日～平成4年4月1日までに生まれた子ども
 - 2.就学義務猶予の許可を受け、現在入学していない子ども
 - 3.日本国籍を持たない子どもで、入学時に該当した保護者から申し出のあった子ども
- ※健康診断の5日前までに通知書が届かない方は、市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へご連絡ください。

学校名	期 日	受付時間
宮野小	10月21日(火)	12:50～13:15
大殿小	10月20日(月)	12:30～12:50
白石小	10月23日(木)	12:40～13:00
湯田小	10月30日(木)	12:10～12:40
良城小	11月11日(火)	12:00～12:20
大歳小	11月19日(水)	12:00～12:20
平川小	10月7日(火)	12:50～13:20
陶小	11月17日(月)	12:30～13:00
名田島小	11月21日(金)	12:45～13:00
二島小	11月4日(火)	12:40～12:55
嘉川小	10月21日(火)	12:30～12:50
興進小	10月28日(火)	12:30～12:45
佐山小	11月5日(水)	12:30～12:45
鑄銭司小	10月17日(金)	12:50～13:10
仁保小	11月26日(水)	12:40～13:00
小鯖小	10月21日(火)	12:00～12:30
大内小	11月6日(木)	12:45～13:15
大内南小	10月14日(火)	12:30～13:00

就業構造基本調査

この調査の結果は、国や都道府県が雇用対策などの施策を考えていくための基礎資料となります。選ばれた世帯の方は、調査票への記入をお願いします。

○問い合わせ 市広報広聴課統計担当(☎22-4111)へ

募集コーナー

西の京山口を支えた道 「秋穂街道(お上使道)」 ウォーキング

- 日時 10月26日(日)午前6時10分集合(雨天中止)
- 集合場所 市役所玄関前
- コース 市役所玄関前(貸切バスで移動)～重ね岩(秋穂町)～正八幡宮～セミナーパーク～陶公民館(昼食)～(陶峠)～平川公民館～高田公園～山口市中央公園～大内氏館跡(龍福寺)～市役所玄関前(午後7時帰着予定)
- 対象 市内在住または在勤者
- 募集人員 150人(先着順)
- 講師 歴史民俗資料館名誉館長・内田伸氏
- 参加料 200円(傷害保険料含む)
- 持参品 昼食・水筒・タオル・帽子・手袋・着替えなど
- 申し込み 住所・氏名・年齢・電話番号を電話またはファクスで、市役所教育委員会体育課(☎22-4111/FAX23-2505)へ



「お上使道」とは…
かつて秋穂港が海の玄関口として栄えていた頃、都からの使者や九州からの旅人が現在の屋戸の重ね岩付近に船をつなぎ、山口へ入るときに通っていた道のことです。

山口市の番組(10月)

「山口のんた情報」
山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのねのね」「ほうふホットライン」を交互に20分間放送。

★チャレンジショップ
山口市中心商店街で、空店舗対策モデル事業によってオープンしたお店を紹介します。
(1日～15日放送)

★アートふる山口
(16日～31日放送)

「やまぐちしま専科」
山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日午後5時30分頃から5分間放送。

★アートふる山口
昨年初めて開催され、大盛況だった「アートふる山口」。今年の見どころなどを紹介。

★嘉村磯多生誕100年祭
仁保地区あけてのイベント「嘉村磯多生誕100年祭」を紹介します。

★仁保ハロウィーン広場
おばけカボチャを使ったまちづくり「仁保ハロウィーン広場」の参加者を募集します。

★山口世界音楽祭
今年の音楽祭は、参加者みんなで音を作る「リコーダーワークショップ」などがあります。

★秋穂街道ウォーキング
かつて海の玄関口であった秋穂と山口を結んだ「秋穂街道」を探訪します。

「わたしたちのまち山口」
毎週日曜日、午前11時40分～5分間、テレビ山口で放送。

★スタート お気軽講座!
10月1日から始まった「お気軽講座」。新たな取り組みとなるこの事業の内容を紹介します。

他市町の情報コーナー



山口県央部地方拠点都市地域整備推進協議会
(山口市・防府市・小郡町・秋穂町)

このコーナーでは、防府市、小郡町、秋穂町のイベント情報を紹介します。

■生涯フェスタ in やまぐち

- ◇とき 10月9日(木)～11日(土)
- ◇ところ 防府市公会堂ほか
- ◇問い合わせ 防府市生涯学習課(☎0835-23-1500)

■第9回狂言鑑賞の会

- ◇とき 10月13日(月)18:30～
- ◇ところ 小郡町ふれあいセンター
- ◇問い合わせ 平成文化の会(寿司正内 ☎0839-72-0611)

催し物とお知らせ

1日合同行政相談所

- 日時 10月29日（水）午前10時30分～午後4時
- ※弁護士による法律相談は午後1時からです。
- 場所 山口市民会館小ホール
- 相談担当
法務局、国税局、労働基準局、県（消費生活センター、社会保険事務所、土木建築事務所）、人権擁護委員、行政相談委員、弁護士、山口市、行政監察事務所
- 問い合わせ
山口行政監察事務所行政相談課（☎32-1100）または市広報広聴課市民相談担当（☎22-4111）へ

労働者の育児と介護を考えるシンポジウム

- 10月は、仕事と家庭を考える月間
- 日時 10月22日（水）午後1時30分～4時
- 場所 山口南総合センター（名田島1218-1）
- 内容
・基調講演「いきいきと働き続けるために」 講師：渥美雅子弁護士
・トーク&トーク「労働者の育児と介護を考える」
- 入場料 無料
- 問い合わせ 県商工労働部労政課（☎33-3217）へ

里親を求める運動

10月は「里親を求める運動」月間です。
里親制度とは、家庭に恵まれない児童にあたたかい家庭環境を提供し、児童を健やかに育てることを目的とした制度です。また、盆や正月、週末に施設に入所している児童を家庭にお預かりいただく事業も実施しています。
制度についてのお問い合わせは、中央児童相談所（☎22-7511）または市児童家庭課（☎22-4111）へ

最低賃金改正

県内で働くすべての人に適用される最低賃金が改正されました。使用者は、これより低い賃金で労働者を雇用することはできません。
◆最低賃金
1日4,880円・1時間610円
◆効力発生の日
平成9年10月1日
○問い合わせ 山口労働基準局（☎22-1144）へ

平成10年用

「明るい生活の家計簿」「家計夢ノート」斡旋

- 価格 「明るい生活の家計簿」1部350円／「家計夢ノート」1部550円
- 申込期限 10月20日（月）
- 問い合わせ 市生活環境課（☎22-4111）へ
- ※配布は12月中旬頃の予定です。

上野の森 プラスコンサート

- 日時 10月9日（木）午後7時開演
- 場所 山口南総合センター（名田島1218-1）
- プログラム 宮崎駿アニメ作品より、ディズニーメドレーほか
- 入場料 前売り1,000円／当日1,200円（全席自由）
- 問い合わせ 山口南総合センター（☎32-8333・小郡72-8333）へ

「木の魅力 健康で快適な住まい創り」フォーラム

- 日時 10月12日（日）午後1時～5時
- 場所 山口県総合保健会館（吉敷3325-1）
- 講演 「日本人と木の文化 住宅産業への提言」小原二郎氏／「シックハウスの現状 日本の林業再生の為のネットワーク作り」上原裕之氏
- 参加料 無料
- 問い合わせ マイプラン有限会社（☎27-6311）へ

山口県環境基本計画案 に対する意見交換会

- 日時 10月21日（火）午後1時30分～3時30分
- 場所 山口県総合保健会館（吉敷3325-1）
- 問い合わせ 市生活環境課（☎22-4111）へ

迷惑犬一掃月間（10月1日～31日）

犬を飼う人が多くなるとともに、犬による苦情が多くなっています。今一度犬の飼い方について考えてみましょう。

●便の後始末
散歩の時は、常にスコップと袋を持参し、犬の便は持ち帰りましょう。そのままにしておく

●犬を捨てない
人間の勝手です。犬を捨てるのはやめましょう。犬がかわいそうです。野良となつた犬が他人に迷惑をかけるかもしれません。子犬を必要としないなら、不妊手術などを考えましょう。

●犬を捨てない
どうしても飼えなくなつたら、どうしても飼えなくなつた場合は、市役所で引き取ります。

●犬を捨てない
引き取り日 毎週木曜日、午前9時まで

●犬を捨てない
場所 市役所生活環境課または各出張所

●犬を捨てない
問い合わせ 市生活環境課（☎22-4111）

●鎖などをつなぐ
犬は必ずつないで飼いましょう。万が一、人にかみついた場合は保健所に連絡してください。

●鳴き声は近所迷惑
夜間・早朝の犬の鳴き声は、近所の人にとっては大迷惑です。原因として運動不足、欲求不満

●鳴き声は近所迷惑
近所の人にとっては大迷惑です。原因として運動不足、欲求不満

●鳴き声は近所迷惑
近所の人にとっては大迷惑です。原因として運動不足、欲求不満



編集後記

▽山口市の花木「キンモクセイ」の花が咲きだすと、山口県の木「アカマツ」の下付近に松茸がニョキニョキと出てくる季節です。
▽平成九年度もいよいよ下半期だ。市も予算・事業の見直しをして執行。一般家庭でも家族会議で何をかうか決めるようにしたら。
▽九月定例市議会は十四人の議員さんが一般質問。会派を越えて皆さん山口を愛しておられるとよく理解できた。市長もやる気十分だ。市職員も新しい街づくりに向かって、力いっぱい働かねばと決意。

健康コーナー

マタニティ講座

- 日時 10月31日(金)・11月21日(水)、午後1時30分～3時30分
- 場所 名田島公民館
- 内容 妊婦体操、座談会など
- 対象 申し込み時に妊娠5～7か月の初めて出産する妊婦の方
- 募集人員 20人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 10月24日までに市南保健センター(☎小郡72-9850)へ

育児講座

「赤ちゃんのお世話」

- 日時 10月27日(月)午後1時30分～2時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 内容 発育にあわせた育児のポイントなど
- 対象 生後2～5か月の乳児をもつ母親
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

貧血教室

- 日時 10月21日(火)午後1時30分～4時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 内容
 - ・「貧血とは?貧血はなぜ起こる?」済生会山口総合病院内科医師・矢野秀先生
 - ・「貧血を改善するための食事について～上手に鉄分を取る方法～」済生会山口総合病院栄養士・井本佳世子先生
- 対象 基本健康診査の結果貧血があるといわれた方など
- 募集人員 30人
- 受講料 無料
- 申し込み 10月13日までに市保健センター(☎21-2666)へ

山口地区痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 10月14日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1)
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎34-2525)へ

1歳6か月児・3歳児健康診査

- 1歳6か月児健康診査
 - ・期日 10月23日(木)・24日(金)
 - ・対象 平成8年4月生まれの幼児
- 3歳児健康診査
 - ・期日 10月28日(火)・29日(水)
 - ・対象 平成6年10月生まれの幼児
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ
- ※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

女性のためのヘルスアップセミナー

～健診から始める健康づくり～

回	内 容
1	健康チェック(問診・聴打診・血圧測定・血液検査・尿検査・身体計測・体脂肪計測)健康パネルの展示説明ほか
2	健康チェックの結果説明、食生活改善アドバイス～食生活は健康と美のみならず～個別健康相談(希望者)

- 日時
 - ・10月27日(月)午前9時から
 - ・11月27日(木)午前9時30分から
- 対象 18～39歳までの女性市民
- 募集人員 各80人(先着順)
- 参加料 無料
- 申し込み 10月15日までに市保健センター(☎21-2666)へ
- ※託児があります。

高齢者料理教室

月日	内 容
11/7(金)	バランスの良い食事作り 食品のくり回し 調理実習
12/5(金)	バランスの良い食事作り 旬の食材を使って 調理実習
2/6(金)	食事のバランスチェック 調理実習

- 時間 午前9時～午後1時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 65歳以上で全回出席できる方
- 募集人員 30人(先着順)
- 料金 1000円
- 申し込み 10月15日までに山口市食生活改善推進協議会事務局(市保健センター内☎21-2666)へ

乳幼児特別クリニック

- 期日 10月20日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所地域保健班(☎34-2525)へ(予約制)

催し物とお知らせ

震災により一時滞在されている神戸市民の皆さまへ

10月26日(日)は神戸市長選挙の投票日です。神戸市民(有権者)の方は、ぜひ投票をしてください。
◆不在者投票制度があります。
◆須磨区では市会議員補欠選挙が同時に行われます。
※詳しくは、神戸市選挙管理委員会(☎078-322-5816)へお問い合わせください。

10月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療時間	連絡先	診療時間	連絡先	診療時間	連絡先	診療時間	連絡先		
5	坂本整形外科	山口25-5566	永田こどもクリニック	山口24-3330	林病院	小郡72-0411	山岸内科	小郡72-2788	同仁病院	宇部65-2130
10	山口病院	山口22-1191	安藤消化器内科	山口33-0500	吉武医院	秋穂84-2330	田辺内科	小郡73-3778	同仁病院	宇部65-2130
12	丘病院	山口25-1100	赤川医院	山口22-0299	小林外科	小郡73-1515	はまもと小児クリニック	小郡73-0616	小野医院	秋穂84-2353
19	淵上整形外科	山口22-6644	国近内科	山口22-0822	共立病院	宇部65-2200	よしかね内科	小郡73-8181	同仁病院	宇部65-2130
26	佐々木外科病院	山口23-8811	小泉小児科	山口22-0009	嘉村外科	小郡72-2513	岡村医院	小郡73-2053	同仁病院	宇部65-2130

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	10月4日		10月11日		10月18日		10月25日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	同仁病院	林病院	徳田医院	小川整形外科	同仁病院	共立病院	小林外科	宇部65-2200
	宇部65-2130	小郡72-0411	山口89-2512	小郡72-2887	宇部65-2130	宇部65-2200	小郡73-1515	

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ ■休日当番医の住所は「健康づくりカレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス(☎23-5000)でも案内しています。